

ネイティブペディオコッカス属グリセロール3-リン酸オキシダーゼ

Cat. No. NATE-0315

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 酵素学において、グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ (EC 1.1.3.21) は、次の化学反応を触媒する酵素です: $\text{sn-グリセロール 3-リン酸} + \text{O}_2 \leftrightarrow \text{グリセロンリン酸} + \text{H}_2\text{O}_2$ 。したがって、この酵素の二つの基質はsn-グリセロール 3-リン酸とO₂であり、二つの生成物はグリセロンリン酸とH₂O₂です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特に酸素を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はグリセロホスファリピッドの代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。

用途 この酵素は、臨床分析においてリポ蛋白質リパーゼおよびグリセロキナーゼと結合することで、トリグリセリドの酵素的測定に役立ちます。

別名 EC 1.1.3.21; グリセロールリン酸オキシダーゼ; グリセロール-1-リン酸オキシダーゼ; グリセロールリン酸オキシダーゼ; L-α-グリセロホスフェートオキシダーゼ; α-グリセロホスフェートオキシダーゼ; L-α-グリセロール-3-リン酸オキシダーゼ; グリセロール3-リン酸オキシダーゼ; 9046-28-0; sn-グリセロール3-リン酸:酸素2-オキシドレダクターゼ; L-グリセロール3-リン酸オキシダーゼ; GPO

製品情報

由来	ペディオコッカス属
形態	安定剤を含む凍結乾燥粉末
EC番号	EC 1.1.3.21
CAS登録番号	9046-28-0
分子量	~76 kDa (gel filtration)
活性	40-80 ユニット/mg 固体
等電点	4.1-/±0.1
pH安定性	6.5-8.5 (25°C, 20時間)
最適pH	35-40°C
熱安定性	40°C未満 (pH 7.0、15分)
ミカエリス定数	3.2x10 ⁻³ M (L-α-グリセロリン酸), 6.8 x 10 ⁻³ M (D, L-型)
阻害剤	イオン性洗剤 (SDS、LBSなど)、Hg ⁺⁺ 、Ag ⁺
単位定義	1ユニットは、適切なpHで37°Cで1分あたり1.0μモルのL-グリセロール3-リン酸をジヒドロキシアセトンリン酸に酸化し、H ₂ O ₂ を生成します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C